

# 三つ

広報みよし  
2005.2.10 vol.11

2月号

特集

## 新三次市 はじめての 市政懇談会 地域懇談会

ぐるりみよし 常清滝(作木町)



(表紙) 山茶花(君田町にて。詳しくは裏表紙をごらんください。)



# はじめての市政懇談会 市民約1千人が参加



昨年7月12日から8月6日までの間、市内12会場で開催された市政懇談会に、延べ996名の市民が参加されました。市政懇談会で出された意見・要望と回答を抜粋してお知らせします。詳しい内容は、市ホームページや市長公室、各支所などをご覧ください。

▲7月25日  
三次市文化会館

**【回答】** 地域の公民館や集会所は、自治組織のなかでルールや使用料を決めて、地元の拠点施設として自由につかっていたり、維持管理・運営も含めみなさんにご協力をお願いしています。支所の2階の活用も考えていきます。

**Q** いろいろな公共施設を気軽に利用できるようにしてほしい。

**自治のまち**  
自治振興活動について16件、施設の活用等について5件、市政懇談会について5件、その他、8件ありました。



**Q** 住民の意見を事業に反映すること、まちづくりや住民の自治組織加入につながると思うのだが。

**【回答】** 自治組織で話をしていただいた地域の課題に対する意見は尊重させていただきます。

「まちづくり基本条例」は、最終的には議会の議決によって成立するものですが、自治組織の考えを反映できるようなものにしていきたいと思っています。

平成16年度市政懇談会参加者数

日 時	会 場	参加者数
7月12日(月)	三良坂公民館	76人
7月13日(火)	君田生涯学習センター	93人
7月16日(金)	吉舎生涯学習センター	151人
7月20日(火)	作木山村開発センター	97人
7月21日(水)	三和山村開発センター	91人
7月24日(土)	みよしまちづくりセンター	44人
7月25日(日)	三次市文化会館	85人
7月25日(日)	和田公民館	34人
7月27日(火)	川地公民館	66人
7月28日(水)	甲奴老人福祉センター	107人
8月5日(木)	八次公民館	56人
8月6日(金)	布野生涯学習センター	96人
合 計		996人

# 定住のまち

道路改良等の生活に関することについて51件、子育てや福祉について22件、生活環境について4件ありました。



**Q** 老朽化した市営住宅・公民館の改築の実施計画や取り組みはどうなっているか。

**〔回答〕**

市営住宅は、「新市まちづくり計画」に基づいて段階的に建て替えを考えています。

公民館改築等については、事業内容や優先順位を見直しながら取り組みを進めていきます。

**Q** 福祉タクシーに代わる交通対策を講じてほしい。

**〔回答〕**

タクシー券の代替手段については、「新市地域交通体系の整備」ということで現在検討している中で、その中身を充実させ、本年度中に方策をまとめたいと考えています。

**Q** ケーブルテレビをみんなが利用しやすい料金体系にしてほしい。

**〔回答〕**

施設整備は市が行い、運営だけを民間の「三次ケーブルビジョン」(第3セクター)で行います。

加入金は、開局前は無料とし、月々の使用料は、他のケーブルテレビ局に比べても負けない金額にしていきたいと考えています。

**Q** 乳幼児医療の対象年齢を拡大するが、医療費の一部負担金があることについての説明を。

**〔回答〕**

年齢を拡大し、新しい制度にして、500円の一部負担金を出しても子育て支援の効果が上がるとか、実りが多いといった制度に仕上げていきます。三次市の仕組みが県下の自治体の中でも一番進んだ仕組みになる自信があります。

子育てで一番大事なのは『子育て』です。親が地域や家庭で一生懸命子どもたちに関わってほしいのです。受診についても、一部負担金を導入するほうが『子育て』の面で効果が上がるという思いもあるのですが、今後しっかり議論して、いい制度を作っていきたいと考えています。



**Q** ゴミのポイ捨て禁止条例だけし、環境の美化につなげてほしい。

**〔回答〕**

ゴミのポイ捨て禁止条例だけ作っても、罰則規定がなければポイ捨てはなくなりません。旧三次市の議会からも指摘があったことなので、今年度中には、環境条例

もあわせて制定できればと思い、担当部で整理をしています。

一時的にはこうした条例を作りながら環境美化に努めますが、市民のみなさんが「いいまちをつくらう」「美しいまちをつくらう」とマナーの向上を心がけていただけるような『新生・三次市』をつくっていきたいと思います。





## 文化の薫るまち

学校教育について24件、生涯学習について6件、美術館について7件、その他、国際交流等4件ありました。



**Q** 美術館の運営について、将来大丈夫なのだろうか。

**【回答】**

平成18年度の閉館にあわせて、民間の力で運営・経営ができるよう財団法人の設立を目指しています。財団法人においては人件費の節減を図り、効率的な運営により経費を削減していきます。市からは学芸員、専門職の確保のみで、美術館運営に参画する美術館ボランティアの組織づくりに向けて準備を進めています。徹底的に運営面での無駄を省きたいと考えています。

**Q** 小規模校の統廃合、適正配置についての考えを聞かせてほしい。

**【回答】**

保育所でも同様ですが、子どもに関する問題で統廃合することはどこの自治体の首長も望んでいません。多くの子どもたちがいて学校を維持したい、というのが願



です。ただ、少子化で学校を維持していくことが困難であり、よりサービスの高い子育て支援をするために学校の統合を考えていくのなら、それは行政の役割だと考えます。一方に統廃合することはありません。学校というのは地域の振興にとって大事なものであり、拠点施設でもあります。最後は子どもたちの教育の観点から一番良い選択を、地域や保護

者の皆さんとしていかななくてはならないと思います。

**Q** 地域の学校には地域住民も関わるべき。住民には、学校でこういう指導をしているとか、取り組みがあるとかは伝わらないか。

**【回答】**

情報の開示については、学校ばかりでなく行政全体も欠けていたと言えます。行政がやる仕事について、市民のみなさんに判断いた

## 中核都市

企業誘致・雇用拡大や商工業等について11件、農林業等について11件、その他、観光・鳥獣対策等について9件ありました。



**Q** 中山間地直接支払制度の継続について、国へ強力に要望してほしい。

**【回答】**

合併によって全市が過疎地域の指定を受けたので、三次市全体が中山間直接支払いの地域として指定されることになりました。対象拡大のための補正予算等も含んで対応していきます。

来年度以降も中山間直接支払制

だけのものを分かりやすく開示していくことが大切です。

来年度予算に向けて、事業の実施や中止・継続、あるいは拡大か縮小すべきかを市民のみなさんに判断していただけるよう、継続事業なら「どれだけの予算を使ってどれだけの効果が上がっている」、新規事業なら「どれだけの予算を投じてどれだけの効果が見込まれる」ということを明確にする事業評価システムや行政評価の仕組みを作っていきたいと思っています。

度を継続していくため、市長会や県知事などを通じて国に働きかけを続けてまいります。

**Q** 若者の定住につながる企業立地の色彩が薄いのではないか。産学官の連携について、三次市ではどのように実施しているか知りたい。

**【回答】**

三次市の企業立地に対する支援は、広島県はもとより日本の中でも



みよしを元気に！  
第1回産学官連携セミナーを開催  
(1月28日)

有数の支援策を持っています。県の補助金や割引制度もあります。三次市からも単独融資を1億円出したり、固定資産税を5年間免除するなどがあり、これらの支援策は全国でもトップクラスです。子育て支援や学校教育改革、学力向上施策では都市部に勝てる要素が充分あるので、企業誘致支援策と絡めながら取り組んでいきます。

産学官の連携については、県立大学と商工会議所と行政で、新しい組織を立ち上げようということにしています。新産業や新企業の創設、ベンチャービジネスの開発など、積極的な産学官の連携を行っていきたいと考えています。

## 自治体組織の健全化

行政組織・施策等について12件、財政について4件、その他、職員について等9件ありました。



行財政基盤の強化とあるが、具体的にはどうということなのか。

【回答】

行政がやれということではなくて地域のみなさんがやりたいことをやっていただくのがこれからの『まちづくり』です。

これからの自治体は、地方主権で、地方がやりたいことがきちんとできるような財政基盤を持たなければなりません。補助金もひも付きではなくて地元が地域の中でやりたいことに対して自由に使える補助金をお願いしたいと国や県へ要望しています。それが行財政基盤の強化につながると思います。そして、国が三位一体改革の中で財源移譲、税源移譲をしてくれなければいけないし、市としても行財政改革を行うなかで、財政基盤の強化をいろいろな手法で図っていかねばなりません。



市長は広島県の分権改革推進審議会の小委員会の委員でもあるので、三次市長というだけではなく

て大きな枠組みで分権社会の今後の見通しについて話していただきたい。

【回答】

分権改革推進審議会の中で、当然「道州制」も含めて、市町村合併のあとはどうなるかという議論をしています。中国地方全体で一つの州をつくっていいこう、そして従来の県の役割は大きくなった自治体に移して行って、広島県は更に大きく合併をして道路網の広域的な整備であるとか、広域的な行政を行うべきだろうと議論を進めています。

「地域的にも三次が中国地方のど真ん中で、州都にも立候補しますよ。」と話しています。広島がもっともつと中国地方の中の拠点性を持たなければいけないし、これからの県の在り方、県が合併し州となったあとの中国地方の在り方、そして分権をどんどん進めていって地方の自治体もつと権限がもてる在り方、というのを研究



しています。

平成17年3月31日までで市町村合併の流れが一応の終止符を打ち、その後は、都道府県の合併、いわゆる道州制の流れにいくだろうと思われるので、そういう地方分権の流れの中で、主権を持った、三次市独自の自治体としての在り方というのを、今後みなさんと一緒に考えていきたいと思います。

それぞれの会場で熱心な懇談をいただき、ありがとうございます。たくさんの貴重なご意見を市政やまちづくりに活かして、夢のある三次市実現を目指します。



「みよし」をもっとよくしたい

# 地域懇談会レポート

三次市の「新市まちづくり計画」の基本施策の一つである「人々がふれあい輝く自治のまちづくり」を進めるため、10月25日(月)から11月26日(金)までの約1か月間、市内51会場で、延べ988人の市民のみなさんに参加いただき、地域懇談会を開催しました。  
みなさんからいただいたご意見は、これからのまちづくりに活かしていきます。

今回は、この懇談会で出されたご意見やご要望の主なものを紹介します。

なお、まとめたものは自治振興部と各支所、三次市のホームページなどでご覧いただけます。

## まちづくりに関すること

### ●考え方

地域の特色を活かしたまちづくりに、もっと関心を持ち、自分たちで取り組んでいこうという意見が出されました。

お年寄りが元気に活躍している地域は活性化しているという声や、まちづくりには若者の参画も必要で、若者が定着するための生活

基盤の整備を要望する声もありました。

また、自治活動を活性化するため、常会への加入促進の取り組みを市民と市が一緒になって行い、皆でコミュニティをつくり、まちづくりを進めていけばよいという意見が出されました。

### ●取り組み

地域の様々な問題を自分たちで解決していくために、次のことができるので

はないかという意見が出されました。

### 地域の安全

防犯・防災活動やゴミの不法投棄をなくすための住民パトロールなど。

### 地域活性化

地域による放課後児童クラブの実施、特産品作り、営農集団の結成、地域人材センターの設立など。

### 地域で助け合う

ひとり暮らし世帯や高齢者だけの世帯も増えていることから、地域でお互いに声をかけ合い、助け合うことが必要で、いま自分ができることをボランティアで行い、逆に助けが必要になったとき受けることができる「ボランティア預金(ボランティアをしたときポイントをもらい、逆にしても支払う)」など、相互扶助



君田町櫃田地区会場

の仕組みづくりも自治組織でできるのではないかといい提案もありました。  
また、自治組織からの報告では、高齢者が自主的に集まる機会づくりや、学習をとおして「住んでよかった」と皆が共感できるような活動に取り組んでいるといったものもありました。

## 自治活動に関すること

### ●組織・運営

これからの自治組織は、地域住民の多様なニーズに対応する必要があるという意見や、活動する年代に偏りがあるので、幅広い年齢層の参加が必要であるとの意見が出されました。

また、自治活動の充実に向けては、リーダーの育成が必要であるといった意見もありました。

### ●活動支援

自治組織の財源を確保するため、市が業者等に委託している事業で、地域で行

うことが可能なものについては、自治組織へ委託してもらえばよいのではないかと、といった意見が出されました。

また、協働のまちづくりを進めるための情報提供や、リーダー育成に取り組んでほしいという要望も出されました。

「(仮称)まちづくり基本条例」に関すること

●内容について

これからのまちづくりは、市民と市の役割を明確にし、市政に関する情報を共有すること、お互いの信頼関係が築けるのではという意見が出されました。

また、「市民による市民のための条例ができることを期待している」との要望も出され、まちづくりのためのルールづく



甲奴町上川地区会場

くりとして、条例制定に期待を寄せる意見をいただきました。

●策定方法

まちづくりを市民と市が協働して進めていくためには、そのルールとなる条例も市民と行政が一緒につくり上げていくべきだ、という意見が出されました。

また「今後も市政懇談会や地域懇談会などを開催して、多くの市民が互いの役割を理解し、納得することができるよう、すばら

しい条例にしてほしい」との要望も出されました。

市政全般に関すること

●市民の役割・市の役割

市民と市の協働のまちづくりを目指すとき、それぞれが担う役割分担として、次のような意見や具体的な例が出されました。

《地域の実状に応じ、地域で取り組んだ方が、まちづくりの観点からより効果があがるもの》

市道の草刈りや災害時の避難経路、避難場所の選定など。

《市が担う役割》

市民のみなさんがまちづくりに参画するためのサポートの仕組みづくりなど。

また、地域の新たなまちづくりに関する取り組みなどに対し、行政からの情報提供を望む声も多く寄せられました。

災害が発生した場合、市民と市がそれぞれどんな役

各地域の会場と参加者

地域名	会場数	参加者数
三 次	12	313人
君 田	7	79人
布 野	4	32人
作 木	3	83人
吉 舎	6	119人
三 良 坂	10	196人
三 和	4	80人
甲 奴	5	86人
合計	51	988人

割を担い、どう関わっていけばよいのか、マニュアルやシステムづくりについてはどうかといった事柄など、これから行政が整理していかなければならない課題について、多くの意見が出されました。

●市政全般

教育的充実、安心して子育てができる環境づくり、定住に対する支援策など、様々な方面からの意見が出されました。特に、防災に関することや生活交通網の整備など、暮らしに密着した内容については、多くの市民のみなさんから意見が出されました。

●市の組織・機構

合併後の市の組織・機構については、支所機能に関する意見が出されました。

また、支所の各グループの業務分担などについても質問が出されました。

●市職員への要望

まちづくりを進めていく上で、地域行事へもっと積

極的に参加し、地域のリーダーとして引張ってほしいなどの声がありました。

合併に関しては、そのメリット、行政コスト、長期ビジョンの進捗状況などについての質問が出されました。

# 『補助金』より有効に！適正に！

## 三次市補助金等審査委員会が答申

三次市では、既存の市補助金等について、有効性を検証し、より公益性の高いものとなるよう、昨年11月に「三次市補助金等審査委員会」を設置し、平成16年度と17年度の2年にわたって補助金等の見直しを行っています。

このたび平成16年度審査結果が答申としてまとめられ、1月20日(木)に若井具宜委員長から市長に提出されました(写真)。



なお、現在の委員は、学識経験者1人・市民代表者5人の計6人です。

### 答申の概要

今年度審査した補助金93件について、5段階に分けた見直しの方向を示したうえで、今回の答申をもとに、補助金等の適正化に向けて見直しを進めることが求められています。

また、今後の検討課題として、次の5点について示されました。

① 審査結果に沿って見直しを進める際、個々に審査された意見および合併による激変緩和にも考慮すること。

② 各地域に点在する同種・同類の事業補助は整理・統合し、事業範囲の拡大を図ること。

③ 団体運営補助については、補助対象団体の活動範囲が特定の地域のみに限らない全市的なものになるよう、組織制度を確立すること。

④ 各地域のイベントに対する補助については、補助件数、補助額および補助

率について地域間での格差が見られる。このような課題は、個別審査による対応では解決を図ることが困難であるため、その執行方法についての抜本的な見直しが必要である。

⑤ 補助金等が真に三次市の政策実現の間接的手段となるよう、総合的な補助金交付基準の策定について検討すること。

平成17年度も引き続き残りの補助金等について審査が行われます。  
※答申の全文は三次市ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス

[www.city.miyoshi.hiroshima.jp](http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp)

お問い合わせ先

財務部財政室財政グループ

☎(0824)62・611

9 FAX(0824)62

-60000

電子メール

[zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp](mailto:zaisei@city.miyoshi.hiroshima.jp)

## 市役所のサービスが、さらに充実・拡大「便りさ」パワーアップ！

広島県から三次市へ事務・権限が大幅に移譲

広島県では、86あった(平成15年1月)市町村が今年3月末までに29市町に再編される見込みです。

再編された市町の規模・能力が増すことを踏まえ、県では、県の事務・権限を大幅に市町に移譲することにしています。

これにより、住民に身近な市町がより迅速に、地域の実情や住民ニーズに応じた行政サービスを提供でき、地域ごとの個性や特色を発揮することができるようになります。

県からの移譲の計画期間は平成17年度から平成21年度であり、三次市は県内のトップを切って平成17年4月から段階的に移譲を受ける予定です。平成17年4月から移譲を受ける事務の内容や担

当窓口についての詳しい内容は3月号に掲載予定です。

一部の県道の改良・維持修繕、身体障害者手帳の認定交付等

事務・権限移譲

住民に身近な三次市へ

お問い合わせ先

総務企画部企画調整担当

企画調整グループ

☎(0824)62・611

15 FAX(0824)

62・6137



新三次市

# 市長室の窓

## 交際費について

中国新聞で報道された交際費の問題については、市民の皆さんに不信感を与え、ご迷惑をおかけしました。

このことは、平成13年度と14年度の交際費において、その情報の公開を請求された際、平成15年9月2日に出した文書と平成16年5月27日に出した文書の中で、摘要（説明）が違っていたというものです。当然公文書ですから、本来は法に基づき適切に訂正しなければならなかったもので、この件については市の過失であり、不適切であったこ

とを深く反省し、お詫び申し上げます。

2件とも同じ中国新聞社の請求に対する公開で、何かを隠そうとか、ごまかそうとか、そういうことではなく、そもそも名前とか誤字の訂正、プライバシー保護に対する配慮が足りず訂正しようとしたものです。使途や金額、日付の変更などではまったくありません。内容についてご不審な点はお問い合わせください。すべてを説明させていただきます。

平成15年度（旧三次市）からは毎月「交際費」につ

三次市長 吉岡広小路(よしおかひろこうじ)

市長室専用

TEL0824-62-6100 FAX0824-65-2111

E-mail hirokoji@city.miyoshi.hirosima.jp

いてホームページで公開していますが、公開を前提にしていなかった以前については摘要（説明）の書き方などの不備もあり、今回の反省をもとに、訂正の仕方

や個人のプライバシー保護についても、しっかり勉強します。

非公開から公開への取り組みについては、私自身も未熟ではありますが、情報開示へ向け皆様の御叱正もいただきながら、積極的に推進してまいります。

皆様のご意見等お聞かせください。

## 「三次市男女共同参画基本計画(素案)」に対する意見募集

三次市では三次市男女共同参画推進条例第8条に基づき、基本計画を策定しますが、このたび、「三次市男女共同参画基本計画(素案)」を作成しましたので、広く市民のみなさまからのご意見を募集します。

募集締切 2月22日(火)

計画(素案)の閲覧場所

・三次市ホームページ

www.city.miyoshi.

hiroshima.jp

・市役所(ひとづくり推進室生活相談グループ)

・三次市青少年女性センター(ひとづくり推進室)

ひとづくりグループ)

・各支所

意見の提出方法

住所、名前、電話番号を明記のうえ、次のいずれかの方法でお送りください。

● FAX

● FAX

● 郵送

● 電子メール(ホームページに様式を載せています)

● 意見募集箱(閲覧場所に備え付けています)

その他

FAX・郵送の場合、様式は問いません。

原則として電話・口頭によるご意見はお受けできません。

また、ご意見に対する個別の回答はいたしませんのでご了承ください。

● お問い合わせ先・送付先

市民生活部ひとづくり推進室(三次市青少年女性センター内)

☎・FAX

(0824)64-28002

〒728-0013

三次市十日市東三丁目14番2号

電子メールアドレス

hito@city.miyoshi.

hiroshima.jp

# 三次市消防出初式



1月9日(日)十日市親水公園で、合併後初めての三次市消防出初式を、消防団員と三次消防署員約1200人の参加で行いました。  
 新入団員の辞令交付、各種表彰や感謝状等の授与、観閲のあと一斉放水を行い、無火災への決意を新たにしました。

1月8日～16日までの4日間、市内7会場で合併記念イベント「おめでとう！元気キャラバン」を開催。延べ約1,500人の皆さんが漫才や歌謡ショーを楽しまれました。



▲お楽しみ抽選会では出演者自ら抽選



▲布野会場  
 三次市出身の高山秋子さんのステージ。大きな声援と拍手がおくられていました。

盛況！

「おめでとう！」

元気キャラバン開催しました。

あなたのまちで歌謡ショー

1月7日(金)江戸時代初期から伝わる弓神事「まとうさい的弓祭」が、甲奴町小童の須佐神社(近藤弘彦宮司)で行われました。  
 近藤宮司が弓と矢を打ち鳴らして悪魔を呼び込み、最後に悪魔の目に見立てた的を射て悪魔を退散させ、無病息災を祈りました。  
 的が取り付けてある松の枝は、無病息災のお守りになるとの言い伝えがあり、神事が終わると、参拝客らは競って松の枝を折り取り、持ち帰っていました。

須佐神社

まとうさい的弓祭

無病息災を願って







# 父娘共演 ニューイヤークンサート 羽田健太郎ピアノファンタジー with 羽田紋子

1月15日(土)三次市文化会館で、三次市合併記念事業のニューイヤークンサート「羽田健太郎ピアノファンタジー with 羽田紋子」が開催されました。ピアノは父親の羽田健太郎さん。日本の全てのオーケストラと共演し、指揮者やテレビ朝日系「題名のない音楽会21」の司会など、幅広く活躍されている方です。娘の紋子さんは宝塚歌劇団の男役も演じておられた実力派。透きとおったソプラノで、オペラなどを歌い上げられました。お二人はクラシックから映画音楽まで多様な曲目を披露され、観客のリクエストにも応えられました。

曲間にはユーモアたっぷりのおしゃべりもあり、アットホームなコンサートとなりました。



ステージをおりても仲良く話が弾む羽田さん親子でした。

## 羽田さんから三次の子どもたちへのメッセージ

お父さん、お母さんを大切に、兄弟仲良く。つきなみだけれど、いま一番欠けていることです。これは仕事をする上でも相通ずるもの。

しゃかりきに勉強するだけでなく、そんなことも大事にしてください。

FAX  
(0824)62-6338

☎(0824)62-6338  
三次音楽家協会

📞お問い合わせ先

三次市教育委員会

《共催》三次市

《主催》三次音楽家協会

《場所》三次市文化会館

《日時》3月13日(日) 13時30分～16時(予定)

《入場料》500円

《会場》500円

会までどうぞ。

チケットの求めは三次市文化会館・CCプラザ・サングリ

ン・ジョイフル・三次音楽家協会

各種音楽コンクール上位入賞者

と音楽高校・音楽大学生による演奏をお楽しみください。

演奏楽器はピアノ、声楽、サクソフォーン、ギター、電子オルガンなどです。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

「第3回 若い芽のコンサート」開催

未来の若き音楽家たちの演奏をお楽しみください。

三次市  
合併記念

赤ヘル軍団の雄姿が  
三次で甦る!

# カープOB 招待野球in三次



三次市の合併を記念し、広島カープOB選手を招待して、野球教室と親善試合を開催します。

多くの方の参観をお待ちしています。

★カープOB会と親善試合を行う三次市選抜チーム選手を募集します。  
参加申し込み方法など、詳しくは事務局にお問い合わせください。

入場料 無料

日時 3月27日(日) 12時～15時

場所 三次市営球場

❓お問い合わせ先

カープOB招待野球in三次実行委員会事務局

(教育委員会社会教育室スポーツ振興グループ)

☎0824)62-6191

FAX(0824)64-1090

三次市  
合併記念

「みんないいだよ。」  
ファミリーシアター

# しまじろう うみの だいぼうけん

日時 3月6日(日)  
1回目 11時～ 2回目 14時～

場所 三次市文化会館

入場料 全席指定  
1階席 1,300円 2階席 1,000円

チケットのお求めは子育て支援局(福祉保健センター3F)・CCプラザ・サングリーンまで。  
※申し込み多数のときはご希望に添えないことがありますのでご了承ください。

❓お問い合わせ先

子育て支援局 すくすく育児支援室  
☎(0824)62-6148 FAX(0824)62-6300



© Benesse Corporation/しまじろう

広島県医学検査学会 市民公開講座

## 「三次もののけ物語」

三次市において、広島県医学検査学会が開催されます。この事業として、全国的に話題になりつつある「三次もののけ物語」の市民公開講座が開催されます。市民の皆様、多数ご参加ください。

日時 3月13日(日) 13時30分～14時30分

場所 みよしまちづくりセンター (無料)  
講師 ものけプロジェクト三次  
代表 吉川光彰さん

❓お問い合わせ先

三次中央病院検査科  
☎(0824)65-0101(内線2138)  
FAX(0824)65-0150



## 参加者募集

### 第17回

## 江の川親水マラソン

今年も「三次さくら祭」の協賛イベントとして、江の川親水マラソンが行われます。  
ふるってご参加ください。

### 種目

4.2 km コース  
10.5 km コース

参加料 幼児無料

小・中学生 1,000円

一般 2,000円

日時 4月3日(日)

9時30分～(雨天決行)

場所 三次市十日市河川敷

(親水公園グランド)

申込期限 2月28日(月)

申し込み・お問い合わせ先

江の川親水マラソン実行委員会

(三次商工会議所内)

☎(0824)622-3125

FAX(0824)635200



## 第15回けんみん文化祭

### 備北地区フェスティバル

「そだてよう あなたとわたし」  
で「備北の文化」をテーマに、県北で活動する文化団体が日頃取り組まれている芸術文化活動を発表する祭典です。

県北から35団体(内、三次市内18団体)が出場します。

多くのみなさまのご来場をお待ちしています。

日時 3月6日(日)

9時～16時15分

場所 庄原市民会館

お問い合わせ先

第15回けんみん文化祭備北地区

フェスティバル実行委員会事務局

(三次市文化会館 内)

☎(0824)636335

FAX(0824)636337

### 第1回

## 三次市老人クラブ連合会

### 作品展示会

新三次市の老人クラブ連合会の記念すべき第1回目の作品展示会を開催します。

多数のみなさまのご観覧をお待

ちしています。

日時 2月26日(土)・27日(日)

9時30分～16時

場所 CCプラザ3階ホール

お問い合わせ先

三次市老人クラブ連合会事務局

☎・FAX

(0824)635680

## 出場者募集

Speech Park 2004

### 第1回外国人による

## 日本語スピーチコンテスト

県内に在住する外国人による日本語スピーチコンテストを開催します。テーマは自由です。多くの外国人のみなさまのご応募をお待ちしています。

応募資格

県内に在住5年以内の外国人

出場人数 12名

参加費 1,000円

表彰および記念品

入賞者にはトロフィーおよび副賞が、また出場者全員に記念品を贈呈されます。

応募方法

スピーチのテーマ・概要(200

字)400字)・住所・氏名・

年齢・出身国・在住年数・連絡

先をA4用紙にご記入のうえお

申し込みください。

応募締切 3月15日(火) 必着

日時 3月27日(日)

13時～16時15分

場所 みよしまちづくりセンター

お問い合わせ先

財団法人三次国際交流協会

(みよしまちづくりセンター内)

☎(0824)640092

FAX(0824)640096

### 第30回三次きんさい祭

## スタッフ募集

今年30回目をむかえる三次きんさい祭を、企画段階からお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集しています。

募集要項 18歳以上で三次市および三次近郊にお住まいの方

内容 第30回三次きんさい祭の企画、運営

お問い合わせ先

第30回三次きんさい祭実行委員会事務局(弦井)

☎(0824)624579

FAX(0824)635200

## 三良坂平和美術館 所蔵展開催

三良坂平和美術館が、ここ数年來収集・寄贈等を受けた画家の作品の中から、このたび所蔵展として一部公開展示します。

みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひご来館ください。

### 期間

2月19日(土)～

3月21日(月)

9時～17時(月曜日休館)  
※3月21日(月)は開館しません。

会場 三良坂平和美術館

### 入館料

大人 150円

小中高生 100円

※土曜日に限り小中学生および同伴の保護者は入館料無料です。

### お問い合わせ先

三良坂平和美術館

☎・FAX(0824)44・

3214

## ひと・かがやき講座

### 「柿手春三の青春」

自由を求めた

芸術家たち

芸術作品に囲まれ、クラシックギターの美しい音色に耳を傾けながら、画家柿手春三とその仲間たちの生き方や芸術作品を、見て、聞いて、「平和・人権・文化」について考えてみませんか。

### 日時

3月5日(土)

13時30分～15時

会場 三良坂平和美術館

入場料 無料

### 内容

学芸員による講演、クラシックギターによるミニコンサート

### お問い合わせ先

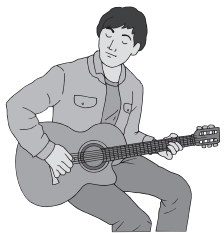
三良坂支所

地域振興グループ

☎(0824)44・451

2 FAX(0824)44

3675



## 三次市 早春イベント

日・曜日	行事名	場所	問い合わせ先
2月27日(日)	映画「Mr.インクレディブル」上映会	文化センター さくぎ	作木支所地域振興グループ ☎(0824)55-2113
3月6日(日)	三次市合併記念「みんないこだよ。」ファミリーシアター しまじろううみのだいぼうけん	三次市文化会館	子育て支援局 すくすく育児支援室 ☎(0824)62-6148
3月6日(日)	第15回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル	庄原市民会館	第15回けんみん文化祭備北地区フェスティバル実行委員会事務局 ☎(0824)63-6335
3月12日(土)	埋蔵文化財 発掘調査報告会	広島県立 歴史民俗資料館	教育委員会社会教育室社会教育グループ ☎(0824)64-1088
3月13日(日)	第3回 若い芽のコンサート	三次市文化会館	三次音楽家協会 ☎(0824)62-6338 文化国際交流グループ ☎(0824)64-0092
3月13日(日)	「のぞみホール」命名記念 スプリングコンサート	布野生涯学習センター	布野町まちづくり連合会 ☎(0824)54-2119
3月13日(日)	神楽共演大会 in みわ	みわ文化センター	みわ文化センター ☎(0824)52-3739
3月27日(日)	三次市合併記念カーブOB招待野球 in 三次	三次市営球場	カーブOB招待野球 in 三次実行委員会事務局 ☎(0824)62-6191
3月27日(日)	第1回外国人による日本語スピーチコンテスト	みよしまちづくりセンター	(財)三次国際交流協会事務局 ☎(0824)64-0092
3月27日(日)	第24回 作木素人神楽大会	文化センター さくぎ	作木支所地域振興グループ ☎(0824)55-2113

## 埋蔵文化財 発掘調査報告会

開催

教育委員会では、今年度実施した岩倉古墳発掘調査の報告会を次の日程で開催します。

岩倉古墳群は「みよし風土記の丘」近くに位置し、今回発掘調査した古墳(横穴式石室、古墳時代後期)は、そのうちの3基です。

ぜひご参加いただき、三次の歴史ロマンを感じてみませんか。

日時 3月12日(土)

10時～12時

場所 広島県立歴史民俗資料館

### お問い合わせ先

教育委員会

社会教育室社会教育グループ

☎(0824)64・1088

FAX(0824)64・10

90



写真中央が今回発掘した横穴式石室



## 『ゆったりと読書でも～美術館ライブラリー』

## 奥田元宋・小由女美術館だより

平成18年4月に開館予定の奥田元宋・小由女美術館では、理想的な展示空間の中ですばらしい作品の数々を鑑賞していただけるだけでなく、ライブラリー（図書室）を設け、多くの方に気軽に利用していただけるよう無料で開放します。

ライブラリーの書籍や図録などを通じて、美術の世界に親しんでください。また、全国の展覧会の情報などを得る場としても活用していただければと思います。

## 学習の場として

ライブラリーでは、奥田元宋・小由女夫妻の芸術についてなんでも知ることができるよう、充実した資料を集めることはもちろん、さまざまなジャンルの作品資料や全集、写真集、幼児向けの絵本など、大人から子どもまで楽しめる幅広い内容の書籍などを取りそろえます。



美術館ライブラリー イメージ

展示室で「ほんもの」を鑑賞したのちに、ライブラリーでその作品の制作された背景、作家の人となりや、意外なエピソードなどを知ることによって、より一層美術の奥深さや魅力が心に刻みこまれることでしょう。

ゆったり気分分で、豊かな時間を過ごしてください。

## 文化財産を次世代に残す

みなさんは「デジタルアーカイブ」という言葉をご存知でしょうか。人類の文化遺産

を次世代に継承していくため、マルチメディア技術を駆使してデジタル画像などで記録保存し、さらにそれを広く情報発信していくシステムが、「デジタルアーカイブ」です。

奥田元宋・小由女美術館のライブラリーでも、デジタルアーカイブシステムを活用していく予定です。これにより、美術館の所蔵する全作品を自由に検索したり、見たり、作品の細部を美しいデジタル画像でじっくりと確認したりというようなことが可能になり



高画質映像デジタルアーカイブ イメージ

## DVD・ビデオが視聴できます！

奥田元宋・小由女両先生と美術館を紹介したDVD・ビデオ3本を、三次市立図書館、ジミー・カーターシビックセンター、文化センターさくぎ（視聴コーナーのある施設）に置いてあります。みなさんぜひご覧ください。

美術館に対するご意見、ご要望は、こちらまで。  
市長公室 政策担当 キープロジェクトチーム  
☎(0824)62-6183 FAX(0824)62-6137  
Eメール seisaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

ます。美術館は、学習を通じた人材育成の場でもあります。ライブラリーを通じ、人材育成が教育力の向上へとつながるでしょう。  
さまざまな工夫をしながら、多くの方に親しまれるようなライブラリーを目指しますので、ご期待ください。

**(財)三次国際交流協会  
スマトラ沖大地震および  
インド洋津波被害への  
募金のお願い**

昨年12月26日にインドネシアのスマトラ島沖で発生した地震は大津波を引き起こし、周辺のアジア・アフリカの各国に甚大な被害を及ぼしました。

財団法人三次国際交流協会では、この地震・津波の被災者の方への募金活動をおこなっています。三次市の本庁・支所・公民館・文化施設等に募金箱を設置していますので、この活動にご理解、ご賛同いただき、ご協力をお願いします。

なお、集まりました募金については、財団法人日本ユニセフ協会および日本国際ボランティアセンターを通じて被災者救援活動に充てられます。

**お問い合わせ先**

財団法人三次国際交流協会  
(みよしまちづくりセンター内)  
☎(0824)64-0092  
FAX(0824)64-0096

**三次朗読奉仕者友の会  
出前朗読を行います**

「三次朗読奉仕者友の会」とは、昭和51年に発足し「広

報みよし」や「三次市社協だより」など、主として広報紙を朗読録音したものをテープにダビングして、視覚障害者を対象に宅配の活動をしているボランティア団体で、現在会員は30名です。

このたび、現在の活動範囲を、視覚障害者だけでなく、小中学校や一般市民のみならずにも対象を広げ、ご要望があれば出前朗読(団体・グループを対象)などの奉仕活動をさせていただきますことになりました。

出前朗読をご希望の団体等の方は、希望予定日の1ヶ月前までに、希望日時や朗読図書のことなど受け付けしますのでご連絡ください。

また、読書の好きな方、朗読奉仕に関心のある方を募集します。

興味をお持ちの方はご連絡ください。

例会日は毎月第3土曜日13時30分より、三次市福祉保健センターボランティア室で開催しております。一度、参観だけでもしてみてください。

**お問い合わせ先**

三次市社会福祉協議会  
(三次市福祉保健センター内)  
☎(0824)63-8975  
FAX(0824)62-6827

**図書館コーナー 2月・3月の行事**

行事名(2月・3月分)	月 日	開始時間	参加対象
<b>三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861</b>			
図書館へ行こう	2月27日(日)	13時30分～	幼児から
古本リサイクル市	2月27日(日)	10時～	全市民
おはなしぷーさん(3月)	3月5日(土)	10時30分～	小学生
ぐるんぱ(3月)	3月9日(水)	10時30分～	幼児から
たんぼぼ(3月)	3月19日(土)	14時～	幼児から
トトロのよみきかせ(3月)	3月26日(土)	15時～	幼児から
<b>君田図書館 ☎(0824)53-7050(FAX兼用)</b>			
お話し広場(2月)	2月19日(土)	13時30分～	幼児・小学生
お話し広場(3月)	3月12日(土)	13時30分～	幼児・小学生
<b>布野図書館 ☎(0824)54-2119 FAX(0824)54-2429</b>			
絵本の会「空色のたね」(2月)	2月19日(土)	10時30分～	幼児から
絵本の会「空色のたね」(3月)	3月19日(土)	10時30分～	幼児から
<b>作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010</b>			
絵本の会「どんぐり」(2月)	2月26日(土)	10時30分～	幼児から
絵本の会「どんぐり」(3月)	3月19日(土)	10時30分～	幼児から
<b>吉舎図書館 ☎(0824)43-3444 FAX(0824)43-7272</b>			
おはなし広場(3月)	3月8日(火)	10時30分～	幼児
「てくてくお散歩おはなし会～春を感じながら」 ー絵本牧場 寺西玉実さんといっしょにー	3月30日(水)	13時30分～	幼児から
<b>三良坂図書館 ☎(0824)44-2749 FAX(0824)44-2745</b>			
おはなし会(3月)	3月9日(水)	10時30分～	幼児
<b>三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740</b>			
絵本の広場(2月)	2月26日(土)	13時30分～	幼児から一般
読書会(3月)	3月11日(金)	10時～	一般
絵本の広場(3月)	3月26日(土)	13時30分～	幼児から一般
春休み子ども折り紙教室	3月29日(火)	10時～	幼児・児童
<b>甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538</b>			
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(2月)	2月19日(土)	14時～	幼児から一般
「へびくんのおさんぽ」のお話し会(3月)	3月19日(土)	14時～	幼児から一般

**第4回 図書館へいこう開催!** 三次市立図書館の読み語りボランティアグループ大集合  
と き 2月27日(日) 13:30～  
ところ 三次市福祉保健センター4階ホール  
内 容 絵本の読み語り、紙芝居、工作など 対象は幼児から

**三次市立図書館 古本リサイクル市**  
と き 2月27日(日) 10:00～  
ところ 三次市福祉保健センター1階ホール



ご利用ください



## 小学生・中学生 就学援助制度

小・中学校に在学（入学）する児童・生徒が家庭の経済的理由のため就学困難と認められる場合、学用品費、学校給食費、校外活動費等を補助する就学援助制度が受けられます。

制度の詳しい内容等については、児童・生徒の在学（入学）する学校または教育委員会学校教育室へお問い合わせください。

お問い合わせ先  
教育委員会学校教育室

☎(0824)62・618

4 FAX(0824)62

-60000

低利で安心!

## 三次市提携融資制度

三次市提携融資制度は、市内に勤務または居住して

いる勤労者の方を対象に、低金利でご利用いただける融資制度です。

ぜひご利用ください。

融 資 条 件					申し込み先 金融機関	信用保証	担保・ 保証人	返済方法
限度額	資金使途	融資期間	貸出利率	保証料率				
一世帯 200万円	住 宅 費 教 育 費 冠 婚 葬 祭 費 医 療 関 連 費 介 護 器 具 購 入 費	5年以内	年1.98%	年0.70% 又は 年1.2%	中国労働金庫 三次支店	原則必要	不要（労働金庫所定の保証機関を利用）	元利均等 月賦返済 （半年賦 償還併用 可）

お問い合わせ先

産業部元気な商工室

商工振興グループ

☎(0824)62・617

1 FAX(0824)64・

0172

ひとり親家庭等の方へ

## お気軽に ご相談ください

母子家庭

自立支援教育訓練給付金  
事業

母子家庭の母が就職や雇用の安定に必要な教育訓練に要した費用の一部に対する給付金を支給します。

母子家庭

高等技能訓練促進費事業

母子家庭の母が修業した養成訓練（看護師・介護福祉士・保育士等）の受講期間のうちの一定期間について、生活の負担軽減を図るため、訓練促進費を支給します。

母子家庭

常用雇用転換奨励金事業

非常勤等で雇用された母子家庭の母に常用雇用への転換に際し必要な研修・訓練を実施し、常用雇用へ転換する事業主に対して奨励金を支給します。

母子家庭等

日常生活支援事業

母子家庭、父子家庭及び寡婦が、修業等の自立を促進するために必要な事由や

## 「ひきこもり」相談

日 時 3月16日(水)  
13時30分～14時30分

スタッフ 専門医、保健師

※相談は事前にご連絡ください(原則予約制)。秘密は厳守されます。

会 場 備北地域事務所第3庁舎  
3階 相談室

※ご家族だけの相談でもかまいません。

※原則として、現在精神科で治療を受けている方は対象外です。

☎予約・お問い合わせ先

広島県備北地域保健所保健課  
保健対策係

☎(0824)63-5181(内線3342)

FAX(0824)63-5190

疾病等の事由により、一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合または生活環境の激変により、日常生活を営むのに支障が生じている場合に、生活支援員を派遣します。

☎お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児

支援室(三次市福祉保健セ

ンター内)

☎(0824)62・614

8 FAX(0824)62

-6300

## 肝炎ウイルス検査を行います

### ■検査対象者

三次市に住所があり、20歳以上の人で次の①～⑤に該当される方

①妊娠中又は出産時に大量の出血をされた方

②大量に出血するような手術を受けた方

③食道静脈瘤の破裂、消化器系疾患、外傷などにより大量の出血をされた方

④がん、白血病、肝疾患などの病気で「血が止まりにくい」と指摘を受けた方

⑤特殊な腎結石・胆石除去（結石をファイブリン塊に包埋して取り除く方法）、気胸での胸膜接着、腱・骨折片などの接着、血が止まりにくい部分の止血などの治療を受けた方（これらの治療は、ファイブリンゲン製剤を生体接着剤のファイブリン糊として使用した例で、製薬会社から厚生労働省へ報告されたものです。詳しくは治療を受けた医療機関に直接お尋ねください）

### ■検査の種類

今回実施する検査はB型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスです。

### ■検査方法

5ml程度の採血をします。

### ■検査費用（自己負担額）

申し込み時に1,200円を支払ってください。

### ■検査結果

後日、受検者本人へ直接郵送します。

### ■検査日時

1月11日（火）～3月31日（木）の間で、市の指定する日時（直接、本人に連絡します）

### ■検査場所

三次地区医療センター  
（三次市十日市東3-16-1）

### ■申し込み方法

すこやか保健室または各支所へお申し込みください。

※検診当日は、「肝炎ウイルス検診問診表・同意書」をご記入のうえ、受診券を忘れずに受診してください。

### 予約・お問い合わせ先

市民生活部すこやか保健室

☎(0824)62-6232

FAX(0824)62-6382

各支所 総合調整グループ

## 消費生活相談に

### うかがえます

ひとつづくり推進室では、次の内容、日程で消費生活巡回相談を行います。研修会後、訪問販売や架空請求など、消費生活にかかる相談を受けますので、お気軽に最寄りの支所にご来場ください。

研修会は、どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

### ●研修会テーマ

「消費者を取り巻く危険なワナ」

相談受付は、研修会終了後、研修会場に開設します（布野町、君田町の相談受付は、研修会終了後それぞれの支所に開設します。）

### ●日程

支所名	日付	研修会場
三和支所	2月22日	三和支所会議室
布野支所	2月23日	布野生涯学習センター
三良坂支所	2月25日	三良坂支所会議室
作木支所	3月1日	作木山村開発センター
吉舎支所	3月3日	吉舎保健センター
君田支所	3月9日	君田保健センター
甲奴支所	3月11日	甲奴支所会議室

時間：いずれの会場も  
13時～13時50分 研修会  
14時～16時45分 消費生活相談窓口開設

## 平成17年度小型浄化槽設置整備事業補助金の申し込みを受け付けます

ご希望の方は、水道局下水道室または各支所で手続きを行ってください。

第1期受付期間

3月1日（火）～4月28日（木）

お問い合わせ先  
建設部水道局クリーン下水道室  
普及促進グループ  
☎(0824)62-6143  
FAX(0824)62-6356

※市役所では、消費生活に関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

相談日 毎週月・火・木・金曜日の

9時～16時

※地域や各団体に悪質商法から身を守る方法、子ども消費生活問題など、身近な話題を取り上げた学習会を開催してみませんか。

テーマや講師についてもご相談ください。

### 予約・お問い合わせ先

市民生活部ひとつづくり推進室

生活相談グループ

☎(0824)62-6222

FAX(0824)63-2809



## 市営住宅入居者募集

住宅名	場 所	月額家賃 (月収による)	間取り等	収入要件(月収額は法 の規定により算定)	その他の要件等
中ノ郷住宅 (S57築)	作木町下作 木1036 番地5	18,000円	平屋建、 2DK、水洗	なし	①同居する親族(3ヶ月以内に婚姻する予定者 を含む)があること。 ②三次市に住民登録があること。または転入す ることを確約できること。 ③申込者と同居家族が、税金およびその他の料 金を完納していること。(非課税世帯を除く)
下原住宅 (H15築)	十日市西二 丁目9番 1-213号	40,000円~	4階建の2階、 2LDK、水洗	政令月収額20万円 を超え60万1千円 以下の世帯	①現在、住宅に困っていること。 ②申込者と同居家族が、税金およびその他の料 金を完納していること。(非課税世帯を除く) ③同居者は、夫婦(婚約者、内縁関係含む)親子 を主体とした家族であること。
伊賀和志住宅 (S54築)	作木町伊賀 和志226 番地3	7,900円~	平屋建、3D K、汲取り	政令月収額20万円 以下(高齢者世帯、 障害者世帯などの場 合268,000円以 下)の世帯	
大歳住宅 (S55築) 単身者可	甲奴町本郷 1247番地	12,500円~	2階建、3D K、汲取り		

募集戸数・各1戸 募集期間 中ノ郷住宅および下原住宅：2月21日(月)~2月28日(月)

伊賀和志住宅および大歳住宅：随時受付(受付次第入居可能)

入居を希望される方は申込書に記入し、必要書類を添付のうえ、入居希望者本人がお申し込みください。  
なお、中ノ郷住宅および下原住宅については、入居適格者が募集戸数を超える場合は抽選となります。

❓申し込み・お問い合わせ先

建設部あかるい住宅室 ☎0824-62-6161 FAX0824-62-6166、各支所地域整備グループ

## 3月の保育所開放事業

身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。ご近所の方とお誘いあわせのうえ、お気軽に遊びにおいでください。詳しい内容は、それぞれの保育所へお問い合わせください。

開催場所	日 時	内 容	電話番号
			FAX 番号
愛光保育所 なかよしハウス	3日(木) 10:00~11:30	一緒に遊ぼう	(0824)62-2590 (0824)62-2594
さくぎ保育所	2日(水) 10:00~12:00	いっしょに 歌いましょう	(0824)55-2058 (0824)55-2158
三良坂保育所 地域子育て支援センター	3日(木) 10:00~11:30	わくわく保育所探検 (事前の申込が必要)	(0824)44-2231 ☎・FAX兼用
こうめ保育所 地域子育て支援センター	2日(水) 10:00~12:00	お楽しみ会	(0847)67-5252 ☎・FAX兼用
みゆき保育園 地域子育て支援センター	3日(木) 8日(火)※	春のおはなし たまごくらぶ (マタニティの会)	(0824)62-1388
	10日(木) 12日(土) 24日(木)	作って遊ぼう、お誕生日会 “かばさんくらぶ” お楽しみ会	
	10:00~11:00 ※9:30~10:30		(0824)62-1390
子供の城保育園 地域子育て支援センター	月・水・金 10:00~12:00 開催日はお問 い合わせください	遊びにおいて キッズルームへ	(0824)65-1113
			(0824)65-1115

広告

## 平成17年度 新入園児募集

キリスト教の精神に基づく心の豊かさ、新園舎・家庭的な雰囲気の中で、知育・徳育・体育の調和をめざしています。

通園バス・給食・6時30分まで延長保育あり。



学校法人 広島信望愛学園  
**三次清心幼稚園**

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824)62-3505

## こんにちは 「すこやか保健室」です

☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382

痴呆予防  
シリーズ  
5

これまで、「老化廃用型痴呆」について、シリーズでお伝えしてきました。このタイプの痴呆は、「脳をしっかりと刺激する生活を送ることで予防できること」「早期に発見し生活改善をしていけば回復可能であること」について理解していただけたでしょうか。

さて、今回はあなたの脳のいきいき度についてチェックしてみましょう。

無表情・無感動の傾向が見られるようになった  
ぼんやりしていることが多くなった 生きがいを感じられなくなった 根気が続かなくなった 発想が乏しく、アイデアがわきにくくなった 一日や一週間の計画が、自分で立てられなくなった 3つ以上の用事を、同時に並行して片付けられなくなった 反応が遅く、動作がもたもたするようになった 同じことを繰り返し話したり、尋ねたりすることが多くなった 相手の意見を聞くことができにくくなった

これらは、軽度痴呆の主な症状ですが、あくまでも目安です。すこやか保健室では、脳の働きを詳しく知り、脳をいきいきと若返らせる生活について考える「脳のいきいき度相談」を随時実施しています。

チェック項目が多い方、「最近よく物忘れをする」などという方は、お気軽にご相談ください。

※今回で「痴呆予防シリーズ」は終わります。

## ツベルクリン反応検査とBCG接種

会 場	三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール	
予防接種	ツベルクリン反応検査	判定・BCG接種
実 施 日	2月23日(水)	2月25日(金)
	3月2日(水)	3月4日(金)
受付時間	13:10~13:20	13:20~13:30
対 象 者	生後3か月~48か月(4歳)未満の乳幼児	

ツベルクリン反応検査の2日後の判定は必ず受けてください。陰性の人はBCG接種をします。4歳までのお子さんとツベルクリン反応検査・BCG接種がお済みでない場合、3月までに接種しましょう。

❓お問い合わせ先

子育て支援局すくすく育児支援室

☎(0824)62-6148 FAX(0824)62-6300



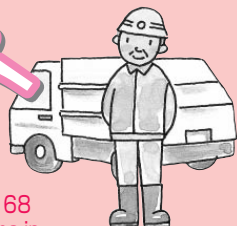
# 10年つづく 清掃活動

川地地区  
新開常会

清掃活動のきっかけは、  
心ない人の不法投棄で汚れた『鬼が城地区』の様子に  
心を痛めたある住民の方の  
呼びかけでした。

その後10年間毎月のように、  
新開常会の皆さんによる  
地道な清掃活動が続けられています。

## リサイクルセンター だより



資源リサイクル室  
☎(0824)66-3449 FAX(0824)66-3168  
電子メール shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

### 紙ひもの使用について

現在、紙資源を出していただく時に、紙ひもを使用していただくようお願いしておりますが、まだビニールひもや布・縄等でお出されの方が多くおられます。紙ひも以外のひもでお出された場合、そのひもはごみとして処理されるだけでなく、紙資源をリサイクルする工場で支障となるため、1本1本取り除かなくてはなりません（紙ひもはそのままリサイクル出来ます）。

紙ひもはビニールひもと比べ、くりにくく切れやすいなど、ご使用に際してご不便をおかけしますが、紙資源のリサイクルを促進するためご理解とご協力をお願いします。

なお、4月から、紙資源を出されるときに紙ひもを使用されていない場合は、収集をお断りさせていただきます。必ず紙ひもを使用してお出しいたぎますようお願いいたします。

※ダンボール箱は、ごみ収集ステーションに運ばれる時に支障がなければ、ひもでくっていただく必要はありません。たたくでお出しいたぎください。

### 埋立・有害・危険ごみの出し方について

現在、「埋立・有害・危険ごみ用」の小さい袋を新たに販売していますが、「埋立・有害・危険」ごみを1つの袋で一緒に出される方が多くいらっしゃいます。処理する方法がそれぞれ違いますので、別々に袋を分けてお出しいたぎますようお願いいたします。

### お知らせ

現在お配りしています、平成16年度版「資源とごみの分別マニュアル」(青い色の冊子)は、平成17年度版は発行しません。引き続きご使用いただくため、なくしたり、捨てたりされないようお願いいたします。

## 犬・猫の飼い方について

犬・猫による「苦情」が最近多く寄せられています。他人に迷惑をかけたたり、危害を加えることのないよう次のことに気をつけましょう。  
1, 散歩させる時は、必ずフンの処理は飼い主が責任をもって行いましょう。  
2, 犬・猫を飼うときは、愛情と責任をもってまわりの迷惑にならないよう、終生飼いましょう。(犬・猫については、市民生活部かいてき環境室 ☎0824-62-6136) または各支所へお願いします。

## 犬・猫の定点引き取りの変更について

平成17年度から以下のとおり引き取り時間、場所が変更となります。

旧三次市 三良坂町 (第1・2・3・4火曜日)	川地公民館	9:00
	三次市文化会館	9:35
	三次市役所	9:55
	塩町商工会館	10:30
	三次市三良坂支所	13:30
吉舎町 (第2・4水曜日)	農協安田支店	11:00
	南天山敷地店駐車場奥	11:30
	三次市吉舎支所	11:50
甲奴町 (第2水曜日)	三次市甲奴支所	10:25
三和町 (第2木曜日)	農協下板木米倉庫前	13:00
	三次市三和支所	13:30
	旧農協上山支店	13:50
作木町 布野町 君田町 (第4木曜日)	三次市作木支所	9:20
	元三次農協横谷支店	9:50
	三次市布野支所	10:20
	三次市君田支所	10:50

○引き取り時間は、上記時間から10分間です。

○当日、印鑑をご持参ください。

○市では、野良犬・猫の保護機を貸し出しています。

### お問い合わせ先

市民生活部かいてき環境室

☎0824-62-6136 FAX 0824-62-6137

または各支所総合調整グループ



単位：10アールあたり

農地の区分	小作料の標準額	備考
田の部	上田	10,000円 ほ場整備が完了しており、生産性の高い水田
	中田	6,000円 ほ場整備はされていないが、大型機械の使用が容易な水田
	下田	3,000円 小規模な圃場で、大型機械の使用が困難な水田
畑の部	設定しない	

**農地の標準賃借料(小作料)を改定**

農業委員会では、経済情勢の変化に対応するため、3年ごとに農地の標準賃借料(小作料)の見直しを行っています。

小作料協議会、農業委員会等で慎重審議を重ね、別表のとおり決定しましたのでお知らせします。

なお、地域の実情の違い等がありますので標準賃借料(小作料)を参考に貸し手、借り手でよく話し合ってください。

お問い合わせ先 三次市農業委員会事務局 ☎(0824)62-6193 FAX(0824)62-6235

車種	申告場所	申告事由	申告に必要なもの			
			印鑑	標識(ナンバー)	販売証明	廃車済証
原動機付自転車(125cc以下のバイク等)	○財務部課税室 市民税グループ	新規取得	○		○	
		譲渡	○(双方)	○		
小型特殊自動車(農耕作業用等)	○各支所 総合調整グループ	未廃車	○			
		廃車済	○			○
		転出	○	○		
		廃車※1※2	○	○		

- ※1 原付、小型特殊のナンバープレートを紛失された場合は、弁償金が必要です。
- ※2 盗難または紛失による場合は、警察に盗難または遺失物届の手続きを済ませ、その届出先警察署名・警察署受理番号・届出日が分かるものを持参してください。
- ※3 代理人が申告される場合は、委任状が必要です。

**軽自動車税の申告について**

軽自動車を取得した場合または所有者が氏名・住所を変更した場合などはその日から15日以内に、軽自動車を廃車または売却などした場合はその日から30日以内に、必ず左記のところへ申告してください。

また、小型特殊自動車には、乗用装置がある『トラクター』『コンバイン』および『田植機』等の農耕作業用自動車も課税対象になりますので、正しく申告をしてください。

乗用の田植機も「軽自動車税」の対象です

車種	申告場所	申告に必要なもの
軽自動車(三輪・四輪)	軽自動車検査協会広島主管事務所 広島市西区観音新町四丁目13番13-4号 申請手続検査テレホンサービス ☎(082)503-8473 ☎(082)503-8475 FAX(082)503-8471	詳しくは左記へお問い合わせください
軽自動車(二輪) 二輪の小型自動車	中国運輸局広島運輸支局 広島市西区観音新町四丁目13番13-2号 登録検査テレホンサービス ☎(082)233-7766 ☎(082)233-9168 FAX(082)233-7752	

お問い合わせ先 財務部課税室市民税グループ ☎(0824)62-6122 FAX(0824)62-6137

機関等	法定雇用率	法定雇用率が適用される機関等の規模
民間企業	1.8%	常用雇用者数56人以上規模の企業
	2.1%	常用雇用者数48人以上規模の特殊法人および独立行政法人
国、地方公共団体	2.1%	職員数48人以上の機関
都道府県等の教育委員会	2.0%	職員数50人以上の機関

**障害者雇用の促進を**

民間企業、国、地方公共団体は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、それぞれ左表の割合(法定雇用率)で算出する法定雇用障害者数以上の身体障害者または知的障害者

法定雇用障害者数は、下表のとおり算出します。

$$\text{法定雇用障害者数} = (\text{企業全体の常用労働者総数} - \text{除外率相当数}) \times \text{法定雇用率}$$

【参考】 除外率40%の業種に属する常用労働者数1,000人規模の一般企業の場合、次の計算式のとおり法定雇用障害者数は10人になります。

$$(1,000人 - 400人) \times 1.8\% = 10人 (\text{法定雇用障害者数})$$

└─ 除外率40%相当

※除外率:業種ごとに別途定められています。

を雇用しなければならいとされています。

事業主の方は、障害者雇用状況を再確認いただき、障害者雇用の促進をお願いします。

お問い合わせ先  
ハローワーク三次  
☎(0824)62-8660  
9 FAX(0824)62-1059

# ケーブルテレビは 皆さまと共に歩む 地域のテレビ局です!



ただいま  
加入予約受付中!  
加入金無料キャン  
ペーン実施中!  
(21,000円→無料)

ケーブルテレビの最大のメリットは、一本のケーブルで放送サービスと通信サービスをあわせて提供できることにあります。地域密着型のテレビ局として、市内におけるニュース、行事、イベント、話題などや保育所、幼稚園、学校で頑張る子どもたちの元気な様子を地域情報番組(コミュニティチャンネル)として制作し毎日のニュースで放送します。さらに、日常生活のあらゆる場面で、世界中の情報をインターネットで得ることが可能です。その他のサービス内容や月額利用料は1月号をご覧ください。

また、1月末を締め切りとしていました地域情報番組制作ボランティアスタッフも、随時受け付けています。詳しくは、12月号をご覧ください。

## 第一期開局地域

平成18年4月  
旧三次市内、布野町

## 第二期開局地域

平成19年4月  
君田町、作木町、三和町

## 第三期開局地域

平成20年4月  
吉舎町、三良坂町、甲奴町

## ケーブルテレビ事業 第1期開局地域説明会開催中

第一期開局地域説明会は、2月下旬から3月中旬にかけて、田幸地区、粟屋地区において開催します。対象に関係なく都合のよい会場へお越しください。河内地区の開催日程は3月号でお知らせします。

### ケーブルテレビ事業 田幸・粟屋地区説明会日程

開催日時	場所	対象
2月21日(月) 19:30~	甲組集会所	甲組、丁組
	畑原集会所	畑原、上の段、矢谷、寄国
2月22日(火) 19:30~	乙組集会所	乙組、丙組
	田幸公民館	上定、上谷、本郷、五反田
2月23日(水) 19:30~	上井田公会堂	上志幸、上井田、下井田
	志幸集会所	志幸、三万寺
2月24日(木) 19:30~	塩町老人集会所	塩町
	信貞集会所	信貞
3月7日(月) 19:30~	長伝集会所	長伝、細田
	上村上集会所	上村上
3月8日(火)	19:00~ 西会館	上村下、若屋、上旭
	19:30~ 中垣内集会所	中垣内、小森
3月9日(水) 19:30~	後大平集会所	前大平、後大平
	粟屋公民館	鍋屋谷
3月10日(木) 19:30~	粟屋公民館	龜谷上・下、中の村上・1
	岩脇コミュニティセンター	元国、岩脇
3月11日(金) 19:30~	中の村下集会所	中の村下
	旭集会所	旭上・下、米丸
3月14日(月) 19:30~	落岩集会所	落岩上・下
	荒瀬市営住宅集会所	荒瀬市営住宅
3月15日(火) 19:30~	長谷集会所	長谷
	荒瀬下集会所	荒瀬上・下
3月16日(水) 19:30~	下津河内集会所	下津河内

## 電気店、電気工事店及び不動産業経営者、賃貸住宅所有者説明会

日時	場所	対象者及び内容
3月3日(木) 13:30~	三次市福祉保健センター ふれあいホール	電気店、電気工事店を営んでいる方を対象にケーブルテレビの内容についての説明
3月5日(土) 13:30~	三次市福祉保健センター ふれあいホール	賃貸住宅を所有している方および不動産業を営んでいる方を対象にケーブルテレビの内容、入居者のケーブルテレビ利用についての説明

お問い合わせ先 総務企画部情報室CATVチーム ☎(0824)62-6168 FAX(0824)62-6137 Eメール jouchou@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等 ご案内

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
ホームページ デザインコース	3/1~3/25 火・金	18:30~ 20:30	20	10,000円(テキスト代込)	12,000円( // )
PowerPoint 基礎(昼)	3/22~3/23 火・水	13:30~ 16:30	20	8,000円(テキスト代込)	10,000円( // )

- 定員になり次第、受け付けを締め切ります。
- 申し込み・お問い合わせ先  
☎(0824)62-8500(FAX兼用)
- 時間は変更になる場合があります。
- ホームページをご利用ください。  
<http://www.nhvtc.ac.jp>

<http://www.ggt.milt.go.jp/>

中国運輸局 海上安全環境部 船員労働環  
境・海技資格課 ☎(0822)2288-879  
4 FAX(0822)2288-3468

せください。  
有効期間を超過した免状等をお持ちの方が対象となります。更新申請・失効再交付申請は、本人または海事代理士が運輸局の窓口で申請手続きを行います。  
事務手続きの詳細はこちらにお問い合わせください。

### ●失効再交付手続き

有効期間を超過した免状等をお持ちの方が対象となります。更新申請・失効再交付申請は、本人または海事代理士が運輸局の窓口で申請手続きを行います。

更新期間内の免状等をお持ちの方が対象となります。

更新期間内の免状等をお持ちの方が対象となります。

更新期間内の免状等をお持ちの方が対象となります。

更新期間内の免状等をお持ちの方が対象となります。

更新期間内の免状等をお持ちの方が対象となります。

海技免状および操縦免許証をお持ちの方へ



## 主な行事

3月

### 三次市文化会館(三次町)

☎(0824)63-6335 FAX(0824)63-6337

- 4日(金) 平成16年分住民税申告受付  
(三次町・日下町・三原町)
- 6日(日) 「みんないいこだよ。」ファミリーシアター  
しまじろう うみのだいぼうけん
- 13日(日) 第3回若い芽のコンサート
- 19日(土)～21日(月) 三次高等学校美術部第26回美術部  
展
- 21日(月) 三次高等学校吹奏楽部 第24回定期演奏会  
「スプリングコンサート」
- 27日(日) 八次中学校吹奏楽部定期演奏会

### みよし運動公園(東酒屋町)

☎(0824)62-1994 FAX(0824)64-0344

- 5日(土) 高校サッカー国体選抜練習試合(対岡山選抜)
- 6日(日)・13日(日)・27日(日)  
第17回三次市長旗争奪社会人サッカー大会
- 19日(土)～20日(日) 第17回三次市長杯少年サッカー大  
会

### 県立みよし公園(四拾貫町)

☎(0824)66-3366 FAX(0824)66-3370

- 6日(日) 第28回北部家庭婦人バレーボール連盟大会
- 12日(土)～13日(日) 2005年ソフトバレーボール交流  
フェスティバルin三次
- 15日(火) 三次市パークゴルフ協会月例コンペ
- 17日(木)～18日(金) ソフトテニス広島県少年女子強化  
練習会
- 19日(土)～20日(日) 第48回中国高校選手権バスケット  
ボール三次地区予選会
- 21日(月) 三次challenge Cup'05男女バレーボール大会
- 25日(金) みよし公園パークゴルフ協会月例コンペ
- 27日(日) 県北親善バドミントン大会
- 27日(日) 広島壮年走ろう会月例3月例会

### 広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)

☎(0824)66-2881 FAX(0824)66-3106

- ～3月31日(木) スポット展「円面硯」
- 5日(土) 特別歴史トーク  
「鉄の歴史をさかのぼる－鉄の技術史－」

## 人口の動き 2月1日現在

( )は対前月比

人口総数	61,618人	(-31人)
男	29,203人	(-21人)
女	32,415人	(-10人)
世帯総数	23,665世帯	(-2世帯)

## 1月の気象

降水量	49.0mm
平均気温	2.1℃
最高気温	13.2℃(29日)
最低気温	-3.4℃(10日)

《広島气象台 三次地方観測所資料による》

## ハローワーク三次の求人・求職状況

(12月分)

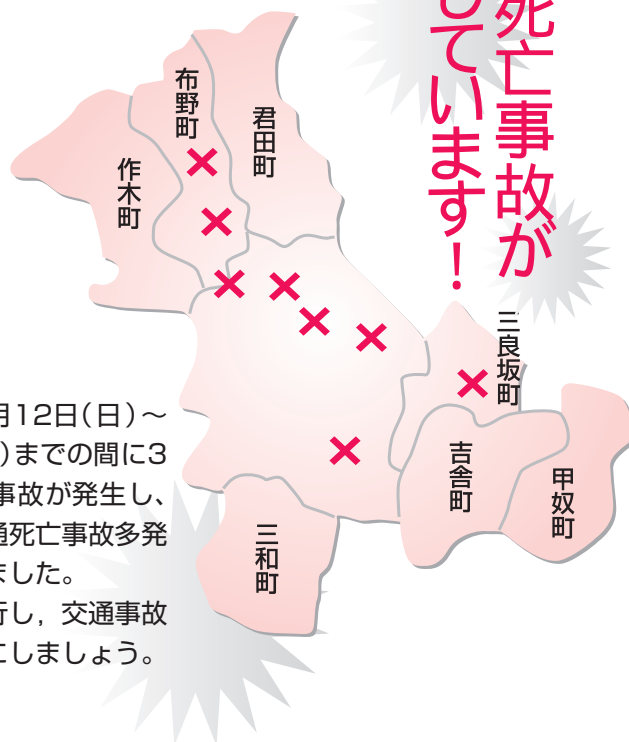
月間有効求職者数	934人
月間有効求人数	1,169人
月間有効求人倍率	1.25倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!  
☎(0824)62-8609 FAX(0824)62-1859

## お詫びと訂正

「広報みよし」1月号14ページの「三次市農業委員会委員一般選挙のお知らせ」の2行目に「来年4月以降」とありますが、正しくは「平成17年4月以降」です。訂正するとともにお詫びします。

4月～12月に  
三次市内で起きた  
交通死亡事故(8件)



平成16年12月12日(日)～12月26日(日)までの間に3件の交通死亡事故が発生し、これに伴い交通死亡事故多発警報を発令しました。安全確認を実行し、交通事故のない三次市にしましょう。

## 交通死亡事故発生予報日

3月

- 警報日 交通死亡事故発生の可能性がもっとも高い日  
3月31日(木)
- 注意報日 警報日に続いて注意を要する日  
3月1日(火)・3月12日(土)
- 路線別注意報日 R54 3月2日(水)
- 県下一斉警報日 3月1日(火)





「日本の滝100選」に選ばれた作木町の常清滝は、日光の華厳滝にも匹敵する、高さ126メートルの雄大な滝です。流れは三段にわかれており、上が荒波、中を白糸、下は玉水と名付けられています。

周囲には広葉樹が生い茂り、四季を通じて違った味わいを楽しめるこの滝は、冬季にはごくまれに水が凍結し、つらら状になることがあります（写真）。

2月23日(水)から「江の川カヌー公園さくぎ」で、写真コンテストの入選作品を展示します。常清滝をはじめ作木の自然を撮った作品をお楽しみください。

**編集後記**

節分の日、みなさん豆まきされましたか？鬼は逃げて行ったでしょうか？日本には古くから伝わるたくさんのお祭りがあります。それらを大切に後世に伝えていきたいですね。

「広報みよし」は、今回新たな試みとして、アンケートはがきを綴じ込みました。市民のみなさんにとって、現在の広報がどうなのか、どんな広報を望んでおられるか、みなさまのご意見を直接お聞きし、今後の広報紙づくりに役立てたいと思っています。アンケートはがきにご記入の上ご投函ください。

**今月の表紙**

**山茶花**

冬、花の少ない季節に明るい色で景色に彩を添える山茶花。花言葉は「困難に打ち勝つ、ひたむきさ」で、素朴さと強さを感じさせる花木です。

写真は君田町「こぶしの森体験の館」(旧君田上小学)で撮影。校舎落成時に夾竹桃などとともに植えられ、子どもたちとともに成長してきました。